

出羽庄内国際村だより

DEWA SHONAI INTERNATIONAL FORUM



ワールドバザールオープニング

特集 第9回 ワールドバザール

●国際交流団体紹介 コロラド文翔塾同窓会 ねこまねき International Wide

出羽庄内国際交流財団会報

vol. 33

Quarterly

アマゾン民族館

開館時間 9:00~17:00

毎週土曜日は、小・中学生入館無料!

モンゴル草原の生活と文化展 好評開催中

国際交流団体紹介

～庄内に広がる国際交流～

市民レベルの国際理解と国際交流活動を発展に行います。

会員数: 66人
定例会: 必要に応じて
会費: 年 1,000円
連絡先: “コロラド文翔塾同窓会”
庄内地区代表世話人
岸谷 英雄
TEL 0234-27-3380

平成11年度から実施されている「コロラド文翔塾」は、山形県が主催する県民対象の国際人養成講座で、毎年、コロラド州のデンバー大学に於いて1ヶ月間に亘り実施されています。平成14年度は15年の4期生が卒業し卒業生総数が60名を上回ったのを契機に同窓会を結成しました。主な活動は、デンバー大学の教授や関係者等来県の際ワークショップや講演会を行ったり、コロラド在住ミュージシャンの来県時にコンサートを果たしたりして県民との交流や親善を図ってきました。卒業生のなかには通訳ボランティアを立ち上げたり、コロラド少年少女を招いたりなど活発に活動している仲間が沢山います。今後は同窓会の発会を機にコロラド文翔塾で学んだ知識を十分活用し、従来にも増して、市民レベルの国際理解や国際交流活動を積極的に進めて行きたいと考えています。



来県したピーター教授御夫婦を囲んで

会員数: 12人 (自由参加です。)
定例会: 毎月第2火曜日 10:00~11:30
会費: 実費
連絡先: 世話人 “ねこまねき International Wide”
酒井 由美
syac.sakai@bc.wakwak.com

「Eggは生命の象徴で、何かが生まれるイメージなの」ガーナからいらしたビクトリアさんの命名より発足したGlobal Egg。毎月1回の定例会を通して、国際理解・国際交流の輪を広げています。と言っても難しいことではありません。自分達の身の丈にあったプランを自分達でつくっています。毎年参加するメンバーの意見で決められます。今年は「一人一計画」とし、それぞれのやりたい事やって欲しい事をプランにしました。Global Egg 2003 今後のプランの一例
7月8日 国際村にてBangladesh料理。
8月26日 国際村にて着物+民族衣装体験。
(8月以降のプランについてはお問い合わせ下さい)
だれでもいつでも参加できます。その日時に直接国際村へ来ていただければOKです。外での開催の時も10時に国際村に集合して出かけます。地元を知り日本を知り世界を知る、きっかけづくり、ともだちづくりの国際交流サークルです。



6月10日撮影のさくらんぼ園にてオーナーの鈴木さんと。(撮影: 酒井)

ねこまねき

International Wide
(グローバルエッグ Global Egg)



6月8日(日)に第9回出羽庄内国際村
ワールドバザールが開催されました。
9回目となった今回のテーマは「平和」。
天候にも恵まれ約4,500人もの方々から
ご来場いただき、大変賑わいのあるイ
ベントとなりました。



可愛いフェア
トレードの商品
がいっぱい。つ
いいて買いたく
なっちゃいます。

シャプラニール

タイ、バングラ
デシュ料理 国際
色豊かなコーナ
ーです。その他に
民族衣装が試着
できる「変身写真
館」のコーナーも
人気がありました。



和菓子職人に
よる実演販売と
赤川花火大会の
PR。

ジョナメール

子どもから大
人まで大好きな
輪投げ。みんな
楽しんでいまし
た。



中国とフイ
リピン料理の販
売。たくさんの
料理が並びまし
た。

タオライの会

アイスクリ
ーム、フライ
ドポテト、ピ
ール。縁日
気分にさせて
頂きました。



カレー、ルチ
エッグチヨブ、
ピアジュ：パン
グラデシュの代
表的な料理です。

エアメールの会

今年も大好評
羽黒高校生によ
るフェイスペン
ティング。



良い商品がい
っぱい。いつも
人だかりが多い
バザール。

余目町国際交流協会

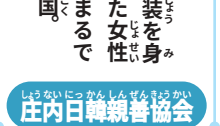
ラオスのパネ
ル展示。ウオッカ
の試飲など。大
人気のコーナー
でした。



今年も大好評
羽黒高校生によ
るフェイスペン
ティング。

国際ソロプチミスト 岡

「子供の村学園」
のパネル紹介
(タオライの会
共同)たくさん
の感動の場面が
ありました。



今年も大好評
羽黒高校生によ
るフェイスペン
ティング。

庄内市民活動センター

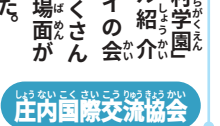
「子供村学園」
のパネル紹介
(タオライの会
共同)たくさん
の感動の場面が
ありました。



今年も大好評
羽黒高校生によ
るフェイスペン
ティング。

庄内国際交流協会

「子供村学園」
のパネル紹介
(タオライの会
共同)たくさん
の感動の場面が
ありました。



今年も大好評
羽黒高校生によ
るフェイスペン
ティング。

庄内日韓親善協会

「子供村学園」
のパネル紹介
(タオライの会
共同)たくさん
の感動の場面が
ありました。



今年も大好評
羽黒高校生によ
るフェイスペン
ティング。

ワールドバザール実行委員長 寒河江 俊一

「子供村学園」
のパネル紹介
(タオライの会
共同)たくさん
の感動の場面が
ありました。



今年も大好評
羽黒高校生によ
るフェイスペン
ティング。

ワンネスによるゴスペル

「子供村学園」
のパネル紹介
(タオライの会
共同)たくさん
の感動の場面が
ありました。



今年も大好評
羽黒高校生によ
るフェイスペン
ティング。

エリックさんによるパフォーマンス

「子供村学園」
のパネル紹介
(タオライの会
共同)たくさん
の感動の場面が
ありました。



今年も大好評
羽黒高校生によ
るフェイスペン
ティング。

オープニング 羽黒太鼓天有会

「子供村学園」
のパネル紹介
(タオライの会
共同)たくさん
の感動の場面が
ありました。



今年も大好評
羽黒高校生によ
るフェイスペン
ティング。

スイング・グレイズ・ジャズ・オーケストラによるバンド演奏

「子供村学園」
のパネル紹介
(タオライの会
共同)たくさん
の感動の場面が
ありました。



「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。



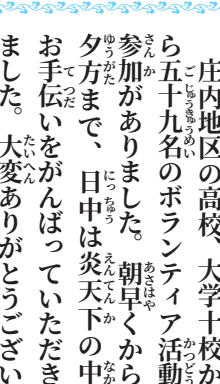
「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。



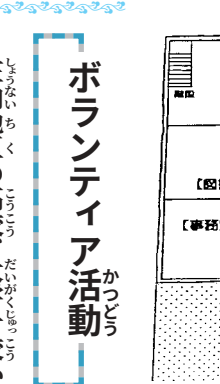
「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。



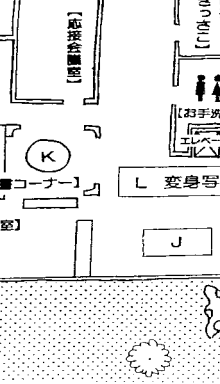
「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。



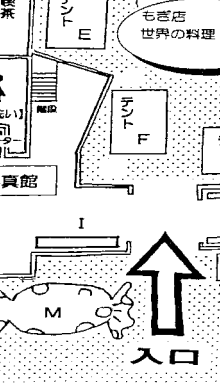
「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。



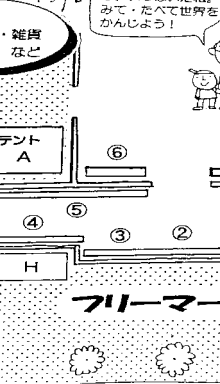
「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。



「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。



「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。



「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。



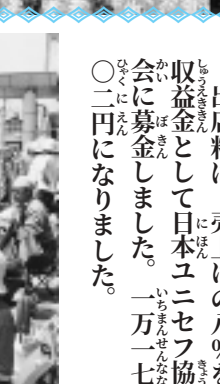
「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。



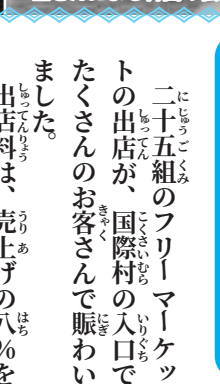
「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。



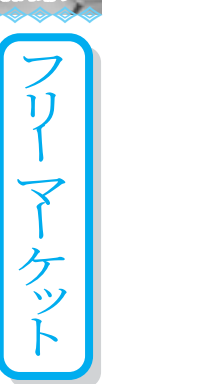
「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。



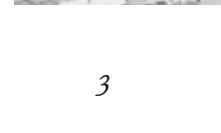
「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。



「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。



「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。



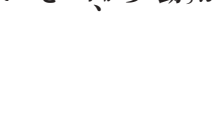
「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。



「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。



「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。



「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。



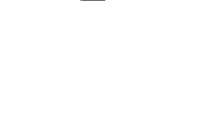
「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。



「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。



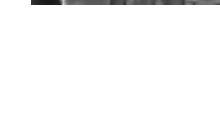
「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。



「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。



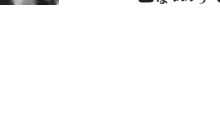
「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。



「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。



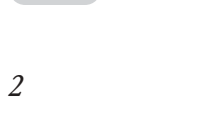
「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。



「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。



「平和」と書い
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。
三カ国の言葉で
「平和」を表現し
ていただきました。

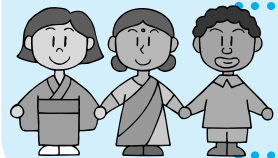
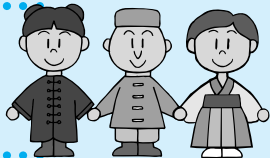


せ かい
総合学習
朝三小 4年4組

世界のくらしや、ゴミ事情をきいて 「ゴミニ博士」になったよ！

(※ゴミニ博士：児童が考えたネーム)

ある日、国際村に元気な小学生の皆さんが訪ねてきてくれました。
「今、ゴミのことを調べているのですが、外国のゴミ事情も知りたい」とのこと。国際村としても、この授業のお手伝いをするようになりました。

こんにちは、ニーハオ、ドーブルイチューニ



ボンジュール、プエノスディマス、ナマステ

校舎に入ると、温かい出迎
えに導かれて教室入り。お客
様を迎えるんだ、という子ど
も達の温かい気持ち伝わっ
てきました。はじめは各国の
言葉で挨拶。ゲストの皆さん
も自分の国の言葉で挨拶を
する子どもたちも驚いた様子
でした。これまで調べた「日本
のゴミ事情」について、パ
ソコンを使ってクラス全員が
発表した後、グループに分か
れてゲストとの情報交換。子
ども達は一方的に

五月のある日、国際村に元
気な四年生の皆さんが訪ねて
来てくれました。「今ゴミのこ
とを勉強しています、世界の
ゴミ事情を知りたいので協力
してもらえませんか？」。さ
っそく国際村につながりある
方々に相談したところ、各国
四名の方がこの授業に参加
してくれ、この授業に参加し
てくれることになりました。

また小学校の方でも留学生
生にお声掛けをし、最終的
には蒋さん（中国）、アロッ
クさん（バングラデシユ）、
アレクセイさん（ロシア）、
高橋さん（韓国）、ミルコ
さん（ボリビア）、チャール
スさん（カナダ）の六名がゲ
ストティーチャーとして三
小を訪れました。



話を聞くだけでなく、日本の
ゴミのことや生活のこと、学
校で流行っていることなど、
自分達の間でも一生懸命伝
えている。各国のゲストの
皆さんは「子どもの頃からこ
うにゴミのことを深く勉強
するのは素晴らしい」、「他
の国の様子を知ることによ
って、いい点を自分の生活
に活かすこともできる」と感
想を言っていました。ゲスト
は皆とても楽しく過ごした
ようでした。

外国の方と何かを一緒にする
とき、どうしても相手が「外
国人」であることが先に立ち、
人間関係の心や交流や、相手
に対する礼儀や思いやりが
おろそかになりがちです。し
かし本来人間関係の作り方
を学ぶ場でもあるでしょう。今
回は、人間関係の心や交流や、
相手に対する礼儀や思いやり
が伝わった温かい授業風景
でした。国際村では、今回
のような協力をこれからも
できればと考えています。

世界と子ども達を結ぶ小
さな点になれば幸いです。



ゲストティーチャーに届いた色紙と手紙



「カナダのゴミはどうなってるの？」



「教室で飼っているかぶと虫だよ」

Amazon 民族館 特別企画
No.2
モンゴル草原の生活と文化展

企画展示室に入るとまず目を引くのがこのモンゴル相撲の衣装。朝青龍を始めとするモンゴル出身力士の活躍で注目を集めているモンゴル相撲ですが、現在三十二名の力士が日本の相撲界で活躍しているのは、皆さんご存知でしょうか？その昔、とても強い女性力士が夏の大会で優勝してしまい、男の面々が立たないと、女性を参加させない為に考案したのがこの前開きの衣装：という言い伝えがあります。

モンゴル相撲は、チンギス・ハーンの時代から軍事訓練として行なわれてきたと言われています。モンゴル出身力士が強い理由が分かるような気がしますね。



見
所

豆知識
その2
シャガイ

企画展示室入口のガラスケースの中に入っているシャガイと言われる骨。これ、何だかわかりますか？この骨は羊のくるぶしの骨で、モンゴルの子ども達も持っています。遊び道具なんです。後ろ足に一個ずつ付いているので、一頭の羊から二個しかとれません。

遊び方は二通りあり、おはじきや、すごろくとして遊んだりします。シャガイはすごろくのサイコロとして欠かせません。一見、どの面も同じように見えますが、まず、四つの面を覚えなければなりません。馬・ラクダ・ヤギ・羊の四つの面があり、馬の面が出た数だけコマを進めることが出来ます。

皆さん、どの面が馬か、展示品を見比べて見てはいかがでしょう？



Amazon子どもフェスティバル

ゴールデ
ンウィーク最
終日の五月五日
アマゾン民族館
でアマゾン子
どもフェステイ
バルが行われま
した。十時半から
はアマゾン先生
こと、山口館長
によるお話とス
ライド説明が行
われ、たくさん
の子ども達が集
まりました。ス
ライド説明では
アマゾンの動
物・植物以外に
も、山口館長が
モン
ゴルに調査に出
かけた時のスライ
ドもあり、同時
にモンゴルにつ
いても学ぶこと
ができました。

クイズラリーは、アマ
ゾンとモンゴルの二種類
の子ども達は、一緒に来た
お父さんお母さんと協力
してクイズに答えていま
した。参加賞として用意
されたアマゾン特製しお
りの中には、アマゾンの
チョウの羽が入った珍し
いしおりもあり、子ども
達は大変喜ばれました。

また、インディオの飾
りをつけて見るコーナー
では、インディオになっ
た気分を味わっていただ
きました。写真撮影も自
由にでき、良い記念にな
ったと思います。アマ
ゾンにしか生息していない
モルフォチョウの標本や
ピラニアを間近で見
る事もでき、子ども達も
多くを学ぶことがで
きたと思います。



国際交流員 通讯

NEWS FROM THE INT'L EXCHANGE OFFICER

国際交流
専門員からの
お知らせ

由预防“SARS”想到的

“SARS”即重症急性呼吸器症候群这一流行性传染病，在日本被称为“新型肺炎”，在中国则叫做“非典型性肺炎”，简称为“非典”，这已是众所周知的了。“SARS”这一传染病从今年年初开始在中国的广东、北京、香港、台湾等地区以及加拿大等国家流行，由于该病发病突然，传播快，又有潜伏期，加上对其病理、传染途径以及防治方法都不清楚，因此造成众多人员感染和相当数量的人员死亡，使全世界都为之恐慌，由此产生的政治影响和经济损失是不可估量的。“SARS”已成了近几个月来广播，电视，报纸，因特网等传播媒体每天必有的话题，国民由谈虎变色变成了谈“非典变色”。

日本作为中国的邻邦与中国的交流非常广泛，但到目前为止，日本国内竟没有发现一例非典患者，我觉得这除了与国家的行政对策有关以外，不能不认为与日本国民的生活习惯有关 比如：大家平时都很讲究卫生，勤洗手，勤洗澡，不随地吐痰，这样既能防止病菌传播，更能避免病从口入，同时，日本国民还很注意食物营养和坚持锻炼身体，这样则大大增强了自身机体的抵抗力，另外，当自己患感冒，咳嗽等带有传染可能性的疾病时，为了避免把病菌传给别人，不论是上班还是上学，大家都会自觉地带口罩。在中国除了一些特殊工种外，在学校，办公室等室内戴口罩学习和工作的人还是很少见的。这也算作不愿给别人添麻烦这一日本国民性的一种表现吧。正因为大家都能如此自觉地遵守公共规范和道德，才减少了各种传染病的传播和流行。

这次非典的发生和流行，对中国国民特别是各级领导来说，应该是一个非常沉痛的教训，它不仅能使人们的自我保护意识得到提高，也将提高国民整体的卫生、文明水平。

对于“SARS”虽然目前世界各国还没有找到征服它的有效办法，但我们相信人类最终是会战胜“SARS”的。

The Tenjin Festival on May 25 was an unqualified success. About 30 foreign residents and their Japanese friends joined forces to march in the parade as Bakemono, kimono-ed sake servers whose faces are hidden by scarves as they pour delicious local brew for the parade watchers. (Be careful with that word, bakemono. Change one little vowel and you've said, "bakamono," which means "idiot." Let's try not to go around telling our friends we were Idiots last month. It may, indeed, be true, but some things are better left unsaid.) Unfortunately next year's festival falls on a weekday making it more difficult for many of us to participate. Still, we'll try again. We may even try to get enough support for a float of our own!

Summer is well underway, and by the time you read this we'll all be suffering through another sticky, sloppy rainy season. Head out to the beach or up to the hills for a little refreshment. Beach-watchers will get a bang out of this year's swimsuits and the many lithe bodies that inhabit them. And nature-lovers will enjoy mountain getaways up Chokai-san, around Asahi Village or Atsumi Town. Adventurers should remember that officially camping is only permitted in designated campgrounds, though we've never heard of anyone objecting too vociferously to roadside vagabonds, provided they have their foreigner ID cards and seem like nice people. And don't forget Bungee Jumping and the Amazon Nature Museum in Asahi, perfect for a day away!

Summer at the Forum is fairly quiet, except for a few notable events. Tentative plans have been laid for another Summer Festival from late July. We'll need helpers and participants. The International Music Festival is sure to be another hit, and this year's special guests, Tadashi Kosaka and the Gospel Choir promise a concert and workshop to be remembered. And Japanese and other language courses continue unabated at the Forum, with various breaks scheduled through August. Check with the Forum office at 0235-25-3600 for details of all these events.

Finally, let us remind you that we are always looking for volunteers. We're sad to say goodbye to Erik and Dana, who've been teaching language classes at the Forum for the past year and are heading home. We need two new lively souls to cover their classes, kids' and adult classes both. There's some money involved, too! And we are planning another Kids English Camp in the fall. As usual, we plead for your assistance and support. It's a fun weekend and you won't regret the sacrifice. In closing, remember that International Driving Permits are valid for a maximum of one year in Japan?those entering their second year will need to trade their home driver's license for one from the License Center in Tendo before a year has gone by.

See you next time,

Phil Robberson, Int'l Exchange Coordinator



天神祭りに行こう！

待ちに待った天神祭当日。在住外国人参加者、着付けボランティアの方々が続々と到着し、さっそく準備が始まりました。長襦袢を巻きつけて困惑顔の人、はしゃぐ人、ボランティアの皆さんも額の汗を拭いながら悪戦苦闘です。豆絞りの手拭で顔を隠し、網笠をかぶってようやく完成。いざ出陣！出発の時には元気にはしゃいでいた子供達も、帰ってくるやいなや「楽しかった～、でもつかれた～」。気持ちにはわかりませんが、これに懲りず、来年も大勢の方の参加をお待ちしています。

朋友你好！

さて、フリートーク型中国語講座「朋友你好」が開講してから約2ヶ月が経ちました。受講者の皆様にとって、中国語とはいったいどんな存在なのでしょう？講座におじゃましてお話を伺いました。

この日の参加者は3名。中国語に興味を持ったきっかけをお聞きすると、「会社の仕事の関係で、中国へ行った事」とか「若い頃中国に住んでいたことがあったので、話していたと思うんだがなあ」という答が返ってきました。

また、「とにかくいろんな言語が好き」とか、「従来型の講座には通ってはいるものの、もっと会話を楽しむ事のできるなにかが欲しかった」との声もありました。

最後に、進行役の国際交流専門員楊詠麗より一言。「この講座には先生も生徒もいません。みんな中国語を話す事が好きな仲間達の場所です。」

毎週土曜日、15:30～17:00、場所はきささこ。ハーブティーでも飲みながら、わいわい楽しく話しましょう！興味のある方、ぜひ遊びに来てください。



楊さんの
第一印象は？
(一同)
聡明な女性。

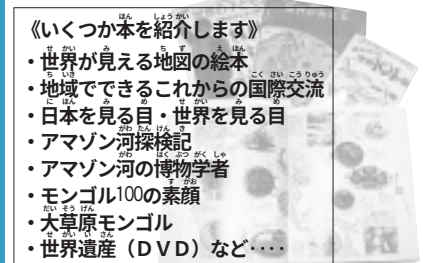
図書だよりコーナー

国際村を訪れる人はいろいろな目的を持っています。ぶらりなんとなく遊びに来る人、海外留学したい人、調べ学習に来る人、外国語講座に来る人、日本語学習に来る人など様々です。

そんな皆さんのお役に立ちたいと思い、国際村図書コーナーでは、書籍の充実を目指しております。総合的学習が本格的に始まり、子ども達が学習のヒントを探しに国際村にやって来ます。国際的な彼らの視点は、交流から、支援・協力に変わってきているようです。例えば、「ユニセフと世界のともだち」では、5才になる前に命を失ってしまう発展途上国の現状などを説明しています。テーマは難しそうでも、本を開いてみると案外分かりやすくなっています。

また図書コーナーとは別に、アマゾン文庫があります。楽園アマゾンの今昔、モンゴルの生活と文化、小学生の自由研究お役立ち書など、お自当の本を探しに来てみませんか？

その他、日本語を母国語としない人のための学習教材もあります。お気軽にご利用ください。



《いくつか本を紹介します》

- ・世界が見える地図の絵本
- ・地域でできるこれからの国際交流
- ・日本を見る目・世界を見る目
- ・アマゾン河探検記
- ・アマゾン河の博物学者
- ・モンゴル100の素顔
- ・大草原モンゴル
- ・世界遺産 (DVD) など……

8/9 アマゾン夏休み子どもフェスティバル

南米アマゾンにはたくさんの動物が棲んでいて、実に神秘的に満ちたジャングルなのです。皆さんもアマゾン博士になろう!!

■内容■

『大神秘アマゾンの動物について』のお話。その他インディオの羽飾り作り、ブラジルのお菓子作りなど楽しいイベントがいっぱいです！

■参加費：500円 ■定員：30名

8/24 出羽庄内国際村音楽祭

夏の夜の屋外イベント、国際村音楽祭。今年は、ゴスペルをお贈りいたします。

アーティストは、Chu Kosaka & Gospel Unitです。「歌はどれも苦手」という方でも、自然と体が動きだすかも…。共演のための、ワークショップも予定しています。皆さんの参加をお待ちしています。*詳しいお知らせは、チラシ・広報等で。

新企画 世界の料理クラブ——『ロシア料理編』

料理に興味のある方、朗報です！クラブ会員になって、世界の味を楽しんでみませんか？《会員になると》年に5回程度、外国の料理をテーマにした料理教室を開きます。その他に国際村が実施する語学講座の受講料が1割引。アマゾン民族館の年間無料パス、国際村イベント情報のお知らせなど、お得な特典がついてきます。

《会員になるには》

- ① 国際村に行く。
- ② 申し込みをする。
- ③ 年会費3,000円を支払う。
- ④ 会員証を発行します。
- ⑤ これで、世界の料理クラブの会員です。

■詳しくは国際村事務局まで。

*これらは予定です。都合により変更する場合がありますのでご了承ください。

さわやかな風が、庄内に夏を運んできました。

この夏、国際村を会場にした、いろんなイベントが予定されています。それらは、大勢のボランティアスタッフの協力に支えられ、計画されています。

少しでも多くの方に楽しんでもらいたいと願い、日々努力しておりますのでぜひおいでください。いい思い出ができますように。

国際村の夏！